

一関工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	国語ⅡA	
科目基礎情報							
科目番号	0001			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科目			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	現代文B 新編古典B						
担当教員	渡辺 仁史						
到達目標							
日本語の文章を調査等を交えて正確に解釈し、目的に即して日本語で表現できること、並びに古文に親しみ教養として日本文化の一端に触れることを目標とする。 教育目標B、E							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	教科書・プリントの読解ができる			教科書程度の文章の読解ができる		教科書・プリントの文章が読解できない	
評価項目2	説明文が適切な表現で書ける			説明文が一応書ける		説明できない	
評価項目3	古文の読解ができる			古文の読解が参考文献を見ながらできる		古文がわからない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	表現の厳密さを求めた教材をもとに、日本語を歴史的に把握し、母語としての日本語による認識・表現能力を向上させることをめざす。						
授業の進め方・方法	講義と講義内容に関する演習、並びに図書館での調査を含めてのレポート提出を課する。						
注意点	評価方法・評価基準 定期試験及びレポートにより日本語の習熟度、並びに日本文化に関する知識を主として読む・書くの観点から評価する。 事前学習 平素から読書を欠かさないこと。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	読むことについて考える		読むとはいかなることかがわかる		
		2週	評論を読む		文章解釈の根拠を探す方法がわかる		
		3週	評論を読む		文章解釈の根拠を探す方法がわかる		
		4週	短編小説の主題を資料を参照しながら読み解く		素材と文脈から主題を探究する方法がわかる		
		5週	短編小説の主題を資料を参照しながら読み解く		素材と文脈から主題を探究する方法がわかる		
		6週	短編小説の主題を資料を参照しながら読み解く		素材と文脈から主題を探究する方法がわかる		
		7週	絵画を言語で説明する（図書館で調査する）		図書館で調査した結果をもとにレポートを書く		
		8週	詩とはどのような言語芸術作品かを学ぶ		詩を作ることができる		
	2ndQ	9週	絵画を言語で説明する		レポートを書く		
		10週	絵画を言語で説明する		レポートを書く		
		11週	絵画を言語で説明する		レポートを書く		
		12週	絵画を言語で説明する		レポートを書く		
		13週	訳文に導かれながら古文を読む		古典の教養とは何かがわかる		
		14週	古文を読む		古典の教養とは何かがわかる		
		15週	定期試験				
		16週	達成度の点検		学習内容の再確認		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	40	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0